

技能検定 実技講習会C（現地説明会）

技能検定「金属プレス加工」の実技講習会は今年も3段階に分けて実施しました。実技講習会Bは会員の受検者に向けて実際の検定用プレス機を使った実技講習会でしたが、実技講習会CはBに参加しない方と非会員の受検者に向けた現地説明会という形式で、今年は7月31日（水）の午後に実施致しました。

会場はパナソニックモノづくり研修所（枚方市）です。2年前までの10年間は大阪府立東大阪高等職業技術専門校にて実技試験を行ってきましたが、昨年から会場を変更しました。従って実技試験に使用するプレス機もパナソニックモノづくり研修所に常設されたプレス機を使用します。施設の環境は大きく改善されましたがプレス機械は古いタイプの機械となり、慣れてない方も多いと思われるので初めての方には実技試験会場の下見も兼ねての今回の「現地説明会」は良い機会であったと思います。



受講者は1級が3名、2級が6名と予想よりも少く充実した説明会が出来ました。プレス機1台に熟練の指導員1名が付き、実技試験の流れに沿って手本を実演しながら説明をし、受講者9名は3班に分かれてメモや写真を撮りながら説明を受けました。



指導員は会員企業の朝田金属工業(株)様、(株)エスケイケイ様、(株)カサタニ様からご派遣頂きました。実技試験のひと通りの流れに沿った説明を終え、質疑応答にも十分な時間を取り、それも終えた後は、

各自順番にプレス機の操作の練習をして頂きました。また順番を待っている方は作業台で金型の組立を繰り返して練習して頂きました。時間も十分にあり、予定されたすべての講習を終えて、「もう質問ないですか、もう大丈夫ですか」と念を押して実技講習会Cを終了致しました。参加された方には良い講習会になったことと思います。参加された受検者（受講者）の全員が合格されることを望んでおります。

この講習会の様子は動画で見ることが出来ます。（右QRコード）

